

事業番号	01 03 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	防災対策推進事業			部局	危機管理部	課・室	危機管理防災課
				実施期間	S38 ~	E-mail	bosai@pref.nagano.lg.jp
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係							
政策の柱	持続可能で安定した暮らしを守る						

## 1 現状と課題

本県において、甚大な被害が生じた令和元年東日本台風災害をはじめ、全国で頻発する地震や豪雨などの自然災害を教訓として、新たな課題が指摘されている。頻発する大規模災害の発生に備え、関係機関との連携や、訓練、備蓄など、平時からの備えの重要性が一層増している。

## 2 事業目的

災害による県民、観光客等への被害を最小限に抑えるため、市町村や関係機関と連携し、迅速かつ的確な対応を図ることができる危機管理体制を構築し、平時から災害発生時に役立つ効果的な訓練の実施や燃料備蓄などの「備え」の充実を推進する。

## 3 事業目的を達成するための取組

### ①危機管理体制の整備、防災対策の推進

・様々な災害に的確対応するため、地域防災計画の見直し、各種計画に基づいた防災訓練を実施し、危機管理体制を強化



### ②火山防災対策の充実・強化

- ・【新】県関係火山に対する防災対策を推進するため、県下各火山防災協議会の連携を促進するとともに、火山防災意識を向上させるため、「火山防災の日」（仮称）を制定し、啓発活動を実施
- ・【新】火山に関する緊急情報等を登山者に提供する方法について検討するため、スマホ用登山アプリと連携した実証実験を実施

## 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	長野県総合防災訓練参加者数	件	160	390	↗	1,500	↗	2,500		訓練種目×参加者の総計（H30:2,500人、H31:令和元年東日本台風により中止、R2～R3:新型コロナウイルス感染症により縮小して開催）	
②	御嶽山火山マイスター認定者数（累計）	名	16	18	↗	20	↗	21		御嶽山ビジターセンターを拠点とした活動の展開に必要な体制を確保することを目標とする	

## 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		7.0
	(要求)		57,420		57,420	37,659	
R4年度	69,861	101,479	1,875	173,215	67,235	7.0	
R3年度	69,861	377,888	58,244	505,993	72,924	7.0	

事業名	<b>防災対策推進事業</b>	部局	危機管理部	課・室	危機管理防災課
-----	-----------------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	<b>防災会議費</b>	680 千円	680 千円	(予算案) (要求) 721 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	防災会議	直接	災害対策基本法、県地域防災計画に基づく災害・減災対策の推進に関し、防災関係機関等により協議を実施 県地域防災計画の修正	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	<b>長野県総合防災訓練事業</b>	2,513 千円	2,815 千円	(予算案) (要求) 2,814 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県総合防災訓練の実施	直接	災害即応体制の確立及び防災意識の普及啓発を図るため、防災関係機関や地域住民などの参加により総合的な防災訓練を実施 R5参加者数目標：2,500人	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	<b>大規模風水害・地震を想定した災害対応向上事業</b>	2,937 千円	1,592 千円	(予算案) (要求) 167 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	地震総合防災訓練の実施	直接	南海トラフ地震等県内に被害が想定される大規模地震に備えて、県全体での災害対応力の向上を図るため、市町村をはじめとする防災関係機関と連携した実践的な訓練を実施 関係機関と連携した図上訓練を実施	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	<b>火山防災の日（仮称）推進事業</b>	- 千円	- 千円	(予算案) (要求) 3,284 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	「火山防災の日」（仮称）広報業務	直接	県内4火山の関係市町村等と連携し、「火山防災の日」（仮称）に街頭普及啓発運動を行う 複数手段による広報活動の実施	
2	「火山防災の日」（仮称）制定シンポジウム開催業務	直接	「火山防災の日」（仮称）の核となるイベントとして、火山専門家、関係自治体の長等を招き、講演・パネルディスカッション等を行うシンポジウムを開催 木曽地域でシンポジウムを開催	
3	火山防災教育	直接	「火山防災の日」（仮称）の制定を契機に、県内唯一の火山関係資格所有者である御嶽山火山マイスターを講師とし、火山を有する佐久、松本、木曽地域において、小・中学生を対象とした火山防災教室を開催 火山防災教室を複数回開催	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	火山安全登山情報発信事業	- 千円	- 千円	(予算案) (要求) 5,587 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	登山者への情報伝達に関する実証実験を実施	委託	登山アプリとの連携により、火山に関する緊急の情報等を登山者に知らせる方法について検討し、実証実験を行う 調査報告書の作成・共有	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	御嶽山火山マイスター認定・運営支援事業	707 千円	572 千円	(予算案) (要求) 633 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	御嶽山火山マイスターの認定及び運営支援	直接	御嶽山ビジターセンターを拠点として活動し、展示施設案内や体験活動等を実施するために十分な体制が整えられるよう、新たなマイスターの募集と認定審査を実施する 新たなマイスターの認定	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
7	名古屋大学御嶽山火山研究施設運営支援事業	11,083 千円	10,242 千円	(予算案) (要求) 10,341 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	名古屋大学寄附講座	負担金	御嶽山の火山観測及び研究、地域の火山防災普及啓発を進めるため、寄附講座の実施及び御嶽山火山研究の運営支援を行う 防災講座の開催、シンポジウム等での講演	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
8	御嶽山の安全登山・防災啓発推進事業	- 千円	4,253 千円	(予算案) (要求) 2,123 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	登山者動態等把握調査	委託	IT技術を活用した登山者動態等の把握調査の実施 調査報告書の作成・共有	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
9	令和元年台風第19号災害等に係る被災者支援事業	266,814 千円	22,107 千円	(予算案) (要求) 10,151 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	災害救助費負担金	直接	令和元年東日本台風災害等において、災害救助法に基づき市町村が行った被災者への救助に係る費用を県が負担する 市町村の財政負担軽減及び迅速な救助実施	
2	信州被災者生活再建支援制度補助金	補助金	令和3年8月豪雨災害及び令和3年茅野市土石流災害に関し、住家に被害を受けた被災者へ市町村が支援金を支給した場合、県が補助を行う 対象:6世帯	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
10	災害対応石油製品備蓄促進事業	2,546 千円	2,517 千円	(予算案) (要求) 2,488 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	重要施設・緊急車両向け備蓄	負担金	災害発生による重要施設の停電や、燃料供給路の途絶による燃料不足に対応するため、県内の給油所や配送拠点に石油製品を一定量備蓄してもらうための管理経費を負担する 備蓄量の現状維持	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
11	国民保護訓練事業	2,000 千円	0 千円	(予算案) (要求) 5,348 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	国民保護に係る国及び市町村との共同訓練の実施	直接	国民保護法、長野県国民保護計画及び市町村国民保護計画に基づき、緊急対処事態を想定した訓練を実施し、県民の生命・財産を守るために必要な県及び市町村の対応能力の向上、関係機関との連携の強化及び国民保護措置への理解の促進を図る 関係機関と連携した訓練の実施	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
12	その他事業	7,193 千円	14,509 千円	(予算案) (要求) 13,763 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	災害見舞金	直接	県内及び県外の自然災害等により、被害を受けた方及び都道府県に対してお見舞いの意を表する 災害が発生したら適宜対応	
2	火山防災協議会事業	負担金	火山防災協議会を中心に周辺地域が一体となって防災対策を進める必要があることから、火山防災協議会の運営経費の負担を行う 火山防災訓練の実施、火山防災マップの更新	
3	国民保護協議会開催事業	直接	長野県の区域に係る国民の保護のための措置に関し、広く住民の意見を求め、国民保護措置施策を総合的に推進するための会議を開催する 協議会の開催	